石内 都

1947年 群馬県生まれ 1953-1966年 横須賀育ち 1970年 多摩美術大学デザイン科、織りコース中退

〈主な受賞歴〉

1979年 第 4 回木村伊兵衛写真賞受賞

2006年 日本写真協会賞作家賞

〈主な個展〉

2013年 「ISHIUCHI Miyako」 Michael Hoppen Gallery(ロンドン) 「時のかたち - sa・bo・ten -」 CAPSULE(東京)、Gallery G(広島)

2012年 「絹の夢」丸亀市猪熊弦一郎現代美術館(香川)

「石内都 ひろしま hiroshima via Vancouver」カナダ大使館高円宮記念ギャラリー(東京)

2011年 「『Mother's』から『ひろしま』へ」第 11 回ドキュメンタリーフォトフェスティバル宮崎「ひろしま in NAGANO」長野県県民文化会館ホクト文化ホールギャラリー(長野)「ひろしま/hiroshima by ISHIUCHI MIYAKO」

Museum of Anthropolgy, the University of British Columbia(バンクーバー)

2010年 「Sweet Home Yokosuka 1976-1980」Andrew Roth (ニューヨーク)

「ひろしま in OKINAWA」佐喜眞美術館(沖縄)

「tokyo bay blues」ギャラリー蒼穹舎(東京)

「ひろしま six」The Third Gallery Aya(大阪)

2009 年 「石内都 Infinity ∞ 身体のゆくえ」群馬県立近代美術館(群馬) 「石内都 上州の風にのって 1976/2008」大川美術館(群馬)

2008年 「Clubs Courts Apartments Ishiuchi Miyako」Andrew Roth Galler (ニューヨーク)

「Miyako Ishiuchi,photographs 1976-2003」ヨーロッパ巡回展

Langhans Gallery (プラハ)、Foam (アムステルダム)、La Filature,Scene nationale-Mulhouse

(フランス)、Michael Hoppen Gallery (ロンドン)

「ひろしま Strings of Time」広島市現代美術館(広島)

「ひろしま is」ツァイトフォトサロン(東京)

2007年 「Mother's」Art Gallery of New South Wales (シドニー)

「Innocence ーキズアトの女神たち」ツァイトフォトサロン(東京)

2006年 「Mother's」AURORA ARTE CONTEMPORANEA(トレント)

「石内都 mother's」東京都写真美術館(東京)

〈主な個展〉(続)

- 2005年 「Mother's」サードギャラリーAya(大阪)
 「Innocence」ツァイトフォトサロン(東京)
 「永遠なる薔薇—石内都の写真と共に」HOUSE OF SHISEIDO(東京)
- 2003 年 「Mother's」SEPIA International Inc. (ニューヨーク)
 「Mother's」ヨコハマポートサイドギャラリー(横浜)
- 2002年 「Three Days Exhibition/Works of Miyako Ishiuch」フォトグラファーズギャラリー(東京) 「Mother's」C・スクエア中京大学アートギャラリー(名古屋)
- 2001年 「Endless Night 2001 連夜の街」タカ・イシイギャラリー(東京)
 「Endless Night 2001 連夜の街」サードギャラリーAya(大阪)
 「Miyako Ishiuchi Exhibition」彩都メディア図書館 Aya Bis(大阪)
 「爪 /Nail」ギャラリー・ドゥ(東京)
- 2000年 「1・9・4・7 Hands, Feet, Face」京都造形芸術大学ギャラリーRAKU(京都) 「1・9・4・7」サードギャラリーAya: 大阪、Ams (大阪)
- 1999年 「SCARS」ツァイトフォトサロン(東京)
 「石内都展 モノクローム 時の器」東京国立近代美術館フィルムセンター(東京)
 「Body and Air」ポラロイドギャラリー(東京)
- 1998年 「YOKOSUKA Again」ギャラリ・ヴェリタ(東京) 「YOKOSUKA AGAIN」サードギャラリーAya(大阪)
- 1997年 「1・9・4・7」ツァイトフォトサロン(東京) 「絶唱・横須賀ストーリー」パストレイズ・フォトギャラリー(横浜)
- 1996年 「Chromosome XY」サードギャラリーAya(大阪)
- 1995年 「石内都展 TO THE SKIN」桜華書林(長野)
 「Hiromi 1955 -手・足・肉・体」ギャラリ・ヴェリタ(東京)
 「ChromosomeXY」ツァイトフォトサロン(東京)
- 1994年 「TO THE SKIN」ギャラリー手(東京)
 「1・9・4・7」 LAURENCE MILLER GALLERY(ニューヨーク)
 「1906 TO THE SKIN」Dickson Foundation Gallery(ノースカロライナ州 シャーロット)
- 1993年 「屋内シリーズ『EM クラブ』」ギャラリー手(東京)
- 1992年 「屋内シリーズ『互楽荘』」ギャラリー手(東京)
- 1991 年 「屋内 interior」パストレイズ・フォトギャラリー(横浜)
- 1988年 「From Yokosuka Third Position」Room 801 森山写真研究室(東京)
- 1986年 「Tokyo Bay City in Yokosuka」さいか屋サロン(横須賀)
- 1985年 「湾岸行」大阪 Nikon Salon(大阪) 「連夜の街」SPACE de AUPA(名古屋)
- 1984年 「湾岸行」銀座 Nikon Salon(東京)
- 1982年 「私説・東京歯科大学『壜づめの時間』」銀座 Nikon Salon(東京)

〈主な個展〉(続)

1981年 「From Yokosuka」2nd New Yokosuka(横須賀)

「連夜の街」ワークショップ測向所(横須賀)

1980年 「連夜の街」銀座 Nikon Salon、新宿 Nikon Salon(東京)

1979年 「第4回木村伊兵衛賞受賞作品展 アパート APARTMENT」銀座 Nikon Salon、新宿 Nikon Salon (東京)

1978年 「アパート APARTMENT」銀座 Nikon Salon(東京)

1977 年 「絶唱・横須賀ストーリー」銀座 Nikon Salon (東京)

〈主なグループ展〉

2013年 「REALITY.03」Gallery G(広島)

「アート・アーチ・ひろしま 2013」広島県立美術館(広島)

「街の記憶 写真と現代美術でたどるヨコスカ」横須賀美術館(神奈川)

「Re:Quest」ソウル大学校美術館(ソウル、韓国)

2011年 「5 women's eyes」msc Gallery_同志社女子大学(京都)

「Nostalgia 韓国—中国—日本 Culture Shuttle 2011」韓国文化財団(ソウル)

「Martin Parr's Best Books of the Decade」フォトアイルランド(ダブリン)

「SKIN- peau- Musee la Main」Claude Verdan 財団(スイス)

「HAUT Mythos und Medium」Kunsthaus Hamburg/ハンブルグ

「Elegance and Grace:Beautiful People in East Asia」梨花女子大学(ソウル)

2010年 「Pictures by Women: A History of Modern Photography」ニューヨーク近代美術館(ニューヨーク)

「作家特集展示 石内都×池田良二」大川美術館(群馬)

「Skin」Wellcome Trust (ロンドン)

「126 POLAROID—さよならからの出会いー」横浜美術館(神奈川)

「Mother's/上州の風にのって」群馬県立近代美術館

2009年 「Aging」クロード・ヴァーデン財団 (ローザンヌ)

「Darkside Vol. 2: Photographic Power and Photographed Violence, Disease and Death」

Winterthur 写真美術館(チューリッヒ)

「Dress Codes / 第三回 ICP トリエンナーレ」ICP (ニューヨーク)

2008年 「写★新世界 パリ、ニューヨーク、東京、そして上海」せんだいメディアテーク(仙台)

「横浜美術館コレクション展 第2期」横浜美術館(神奈川)

「壁と大地の際で」東京国立近代美術館東京

〈 主なグループ展 〉 (続)

2007年 「PORTRAITS DE L'AUTRE」 Musee d'xelles (ブリュッセル)

「<生きる展>展 現代作家9人のリアリティ」横須賀美術館(神奈川)

「奏でる身体 7」丸亀市猪熊弦一郎現代美術館(香川)

「The China International Gallery Exposition 2007」北京国際貿易中心展庁

「ヘイリ・アジアプロジェクト2日本現代芸術祭 同苦同楽」(,坡州市、韓国)

「崩壊感覚」東京国立近代美術館(東京)

「Beyond Language 意在言外」Soka art center(北京)

「Mother and Daughter: Woman's History through generation maturation」Art sonje (ソウル)

「Japan Caught by Camera-Works from the Photographic Art in Japan」上海美術館(上海)

「EXQUISTE SHADOW Photographie du XXe」SAGE Paris (フランス)

2006年 「Case Study - Fashion in Perspective」Beyond the Vally (ロンドン)

「食と現代美術 Part2 美食同源」BankART 1929 Yokohama

横浜藝術のれん街オーシャンズバ ー・バラ荘(神奈川)

「日本写真協会賞受賞作品展」富士フォトサロン(東京)

「Berlin - Tokyo / Tokyo - Berlin」Neue Nationalgalerie (ベルリン)

「Case Study 2」Plymouth Arts Centre (プリマス、イギリス)

「mite!おかやま」岡山県立美術館(岡山)

「沢渡朔、石内都、久家靖秀 展」青山ブックセンター(東京)

「モダン・パラダイスー大原美術館・東京国立近代美術館 東西名がの饗宴」東京国立近代術館

「家族の情景展 日本の家族を考える」茨城県近代美術館(茨城)

「OLTRE LILITH BEYOND LILITH—THE SCARED FEMMININE」Scuderie Alodobrandini of Comune di Frascat(イタリア、フラスカティ)

「私という記憶 ニコンサロン 1968-2006 特別企画展」NIKON PLAZA Ginza (東京)

「GIFT, THE STORE」スパイラル(東京)

「Sepia at seven A Celebratory Group Show」 SEPIA International (ニューヨーク)

2005年 「唐招提寺 鑑真和上と廬舎那仏に捧げる献華写真・献句展」東京国立博物館

「老い、老いをめぐる美とカタチ」福島県立博物館

「85/05 幻のつくば写真美術館からの 20年」せんだいメディアテーク(仙台)

「take art collection 2005 美術百貨店」スパイラルガーデン(東京)

「横浜市民ギャラリーあざみ野 開館記念展 Vol.1 たからもの 写真と言の葉」(横浜)

「Traces & Omens – the 12th Noordrlict Photo Festival」 Dutch Noorderlicht Photofestival Gallery

「マザーズ 2000-2005 未来の刻印」第51回ヴェネツィア・ビエンナーレ(ヴェネツィア)

〈 主なグループ展 〉 (続)

2004年 「風景にメス展」八戸市美術館(青森)

「out of the ordinary/extraordinary: Japanese contemporary photography」

ケルン日本文化会館(ドイツ)、ヨーロッパ、アメリカ、南米巡回展(2004~2007)

「浮世 日本当代撮影展」広東美術館(広東)

「横濱写真館」BankArt1929(横浜)

2003年 「浮世 当代撮影展」Aura Gallery(上海)

「日本写真史展」ヒューストン美術館(テキサス)、クリーブランド美術館(オハイオ)

「Freedom of Photography」PRINZ(京都)

「表層を超えて ものづくりにおける日本スタイル」シンガポール美術館、

フィリピン文化センター(マニラ)

2002年 「未完の世紀 20世紀美術が残すもの」東京国立近代美術館(東京)

「ポラロイド写真の世界 時を超えて」ポラロイドギャラリー(東京)、千スペース(大阪)

「フォトネシア 光の記憶・時の果実 復帰30年目の波動 琉球裂像 写真で見る沖縄」

那覇市民ギャラリー

2001年 「グローバル・ヴィジョン 1980 年代以降の美術」東京都現代美術館(東京)

「水辺のモダン 江東・墨田の美術」東京都現代美術(東京)

「OFF TRIENNALE」留日広東会館(横浜)

2000年 「vestiges」SEPIA International Inc. (ニューヨーク)

「震災・記憶・芸術 その日に-5年後、77年後」川崎市岡本太郎美術館

「Japanese and Chinese Contemporary Photography」 Sanya Photography Gallery (上海)

1999 年 「SKIN DIVE スキン・ダイブ 感覚の回路を開く」KYOTO ART FESTIVAL

元・龍池小学校(京都)

「木村伊兵衛写真賞の軌跡 1975-1999」川崎市市民ミュージアム

「第3回 Air in the Ruins AIR 空気 展」ヨコハマポートサイドギャラリー(横浜)

「ミケランジェロ・アントニオーニ賞記念展」Trevi Flash Art Museum(イタリア、トレビ)

「main 展・4」03FOTOS(東京)

「未完の歴史 日本の女性写真家たち 1864-1997」HUSTON CENTER PHOTOGRAPY(ヒュース

トン)

1998年 「main 二人展」03FOTOS (東京)

「Air in the Ruins AIR 空気展」ギャラリー山口(東京)

「21st Anniversary Zeit―Foto-幻の NICAF 1998 年展に代えて」アートスペース・シモダ

(東京)

「東京写真月間 女性写真家のまなざし 1945-1997」東京都写真美術館

「未完の歴史 日本の女性写真家たち 1864-1997」 VISUAL STUDIES WORKSHOP

(ロチェスター)

「芸術と環境 エコロジーの視点から」国立国際美術館(大阪)

「第2回 Air in the Ruins AIR 空気展」東京画廊、ギャラリー手(東京)

〈 主なグループ展 〉 (続)

- 1997年 「水戸アニュアル'97 しなやかな共生」水戸芸術館(水戸)
 「欲望と虚無」KUNSTHALLE(ウィーン)、アーケン近代美術館(コペンハーゲン)
 「時間/視線/記憶 90 年代美術における写真表現」東京都現代美術館(東京)
 「1997 B ゼミ ベネフィットエキシビション」ヒルサイド・プラザ(東京)
- 1996年 「Prospect 96」 FRANKFURTER KUNSTVEREIN,SCHIRN KUNSTHALLE FRANKFURT (フランクフルト)

「main 二人展」O3FOTOS(東京)

「木村伊兵衛賞に見る日本現代写真の系譜 写真のパシャール」東京都写真美術館「CITYSCAPE JAPAN」日本文化センター(ケルン)

- 1996年 「第4回画廊の視点'96」大阪府立現代美術センター(大阪) 「1980年代以降の現代写真」横浜美術館(横浜) 「main 二人展」03FOTOS(東京)
- 1995年 「モノ・カオ・反物語…モダニズム再考 第1部:モノ」東京都写真美術館「ALTER EGO DOCUMENT」Suzanne Biderberg Gallery(アムステルダム)
 「木村伊兵衛写真賞 20 周年記念受賞作品展 22 人の軌跡」銀座キャノンサロン(東京)
 「東京国立近代美術館と写真 1953-1995」国立近代美術館フィルムセンター(東京)
 「Ritual and Transformations 儀式と変容」カナダナショナルギャラリー(オタワ)
 「戦後 5 0年 日本現代写真史展 記録・創造する眼」日本橋三越(東京)
 「texture + touch 現代日本写真展」ニューサウスウエルズ美術館(シドニー)
 「戦後日本の前衛美術 空へ叫び」サンフランシスコ近代美術館(サンフランシスコ)
- 1994年 「戦後日本の前衛美術 空へ叫び」横浜美術館、グッゲンハイム美術館ソーホー(ニューヨーク) 「KARADA が ART になるとき『物質になった器官と身体』」板橋区立美術館(東京) 「インサイドアウト:現代写真展」The Light Factory Photography Arts Center(ノースカロラ イナ州シャーロット、The Kemper Museum of Contemporary Art & Design Kansas City Art Institute(カンザスシティ)
- 1993年 「CHANGING I」 dence cities (チューリッヒ) 「現代日本写真展」チューリッヒ美術館 (チューリッヒ) 「オリジナルプリント展 光と影」富士フォトサロン (東京)
- 1992 年 「第 13 回写真シンポジウム:アイデンティティ」FORUM STADPARK (オーストリア) 「写真家はなにを表現したか 1960-1980 展」コニカプラザ(東京)
- 1991年 「私という未知に向かって」東京都写真美術館 「日本の写真 1970年代 -凍結された『時』の記憶-」東京都写真美術館 「Make-Believe」The Photographer's Gallery(ロンドン)
- 1990年 「女性のまなざし 日本とドイツの女性写真家たち」川崎市市民ミュージアム
- 1989年 「日立コレクション 現代日本写真」Center for Creative Photography, The University of Arizona(アリゾナ)

〈主なグループ展〉(続)

- 1987年 「1950 年代から 1980 年代の日本の女性写真家達」Lehigh University Art Galleries (ペンシルヴァニア)
- 1986年 「スーパーイメージの世界」有楽町アートフォーラム(東京)
- 1985年 「パリ、ニューヨーク、東京」つくば写真美術館(茨城)、宮城県美術館(宮城)
- 1984年 「Dumont Foot 5: Die Japaische Photographie 日本の写真展」ハンブルク工芸美術館 (ドイツ)
- 1980年 「フォト・セッション'80」小西六フォトギャラリー(東京)
- 1979年 「視覚の現在 79 写真展 ぬじゅん in 沖縄・大和」ダイナハ(那覇) 「Japan-A Self Portrait 自写像 日本」I・C・P(ニューヨーク)、ヴェネツィアに巡回
- 1977年 「今日の写真・展 77」神奈川県立県民ギャラリー(横浜)
- 1976年 「写真展 百花繚乱」シミズ画廊(東京) 「写真効果・5」エスパース土曜(東京)
- 1975年 「写真効果・3」シミズ画廊(東京)

〈主な出版〉

- 2013年 「sa·bo·ten」大和プレス
- 2012年 「絹の夢」青幻舎
- 2010年 「Sweet Home Yokosuka 1976-1980」PPP Editions

「Tokyo Bay Blues」蒼穹舎

- 2009年 「石内都 Infinity∞身体のゆくえ」求龍堂
- 2008年 「ひろしま」集英社

「Miyako Ishiuchi Photographs1976-2005」 Manfred Heiting, Cinubia Production

「One Days」 Rat Hole Gallery

2007年 「INNOCENCE」赤々舎

「CLUB & COURTS YOKOSUKA YOKOHAMA」 蒼穹舎

- 2006年 「SCARS ishiuchi miyakao」蒼穹舎
- 2005年 「マザーズ 2000-2005 未来の刻印」淡交社

「キズアト SCARS」日本文教出版

「薔薇のパルファム」(蓬田勝之共著)求龍堂

- 2002年 「Mother's」蒼穹舎
- 2001 年 「Endless Night 2001 連夜の街」ワイズ出版
- 2000年 「爪」平凡社
- 1998年 「YOKOSUKA AGAIN」 蒼穹舎
- 1996-2000 年 「main FOTO MAGAINE 1 号 ~10 号」 main 編集部
- 1995年 「Hiromi 1955」筑摩書房

「さわる ChromosomeXY」新潮社

- 1994年 「1906 to the skin」河出書房新社
- 1993年 「モノクローム」筑摩書房
- 1990年 「1・9・4・7」株式会社アイピーシー
- 1981年 「Endless Night 連夜の街 石内都写真集」株式会社朝日ソノラマ

「水道橋・東京歯科大学」一世出版株式会社

- 1979年 「絶唱・横須賀ストーリー」写真通信社
- 1978年 「石内都写真集 APARTMENT」写真通信社

〈 主なパブリックコレクション 〉

アリゾナ大学クリエイティブ写真センター

東京都写真美術館

東京国立近代美術館

東京都現代美術館

チューリッヒ美術館

ニューヨーク近代美術館

ヒューストン美術館

メトロポリタン美術館

サンフランシスコ近代美術館

カナダ国立美術館

ロスアンジェルス州立美術館

川崎市市民ミュージアム

国立国際美術館

横浜美術館

徳島県立近代美術館

国際交流基金

東川町フォトフェスタ

ヨーロッパ写真館

国際写真センター:ニューヨーク

シカゴ美術館